

おぐろ



2013

3

● 広報

NO. 701



すこやか

小国っ子

シリーズ ④

～スキーって、とっても楽しい～

町内の小学生を対象としたウインタースポーツ教室が、1月26日から2月16日までの毎週土曜日、横根スキー場で開催されました。白銀のゲレンデには、スキーを楽しむ子どもたちの歓声と笑顔が広がっていました。

未来の

小国人を

育てるために

町では、町立小学校・中学校、県立小国高等学校が連携した本町独自の「小中高一貫教育」を進めているとともに、新たな特色ある取り組みも展開しています。今回は、こうした教育や、町民の皆さんが主体的にかかわりながら子どもたちを育む活動を紹介し、未来の小国を担う人づくりを考えます。



本町の小中高一貫教育

町では、平成13年度から平成18年度までの6年間、文部科学省から小中高一貫教育にかかる研究開発学校としての指定を受け、町内全ての小中学校と県立小国高等学校が、その実践に取り組んできました。

平成19年度以降も、国際、情報教育や地域学習などを柱に、引き続き、町独自の教育活動として、取り組みを積み重ねてきています。

■国際・情報科の取り組み

平成22年度までは、英語を用いたコミュニケーション能力の向上や、コンピュータを使用し情報収集や発信を目指す国際、情報教育は、「総合的な学習の時間」という科目の中で展開されてきましたが、平成22年12月に町内すべての小中学校が教育課程特例校の指定を受けたことにより、平成23年度からは「国際・情報科」として科目が設

定され、独自の教育を継続しています。

学校教育において、どのような教科や活動を、どの学年で、どのように教育するか基準的な事項を国が示したものに学習指導要領があり、小学校は平成23年度から、中学校は平成24年度から改訂された新しい内容で完全実施されています。

このなかで、小学校教育においては、伝統や文化の教育の充実や、小学5・6年生の外国語教育などが新たに加わりましたが、こうした分野は、本町の小中高一貫教育において先進的に取り組んできた内容です。

「国際・情報科」では、外国語指導助手（ALT）が、小学校全ての学年で担当教諭とともに授業にかかわり、



マーク・ニコラス
・ケネディさん

チームティーチングを行っていきます。小学校低学年から、英語に触れ親しむ環境づくりを進めていることが本町の特長で、子どもたちは様々な遊びを通して、楽しく英語を学んでいます。

平成23年度から、本町でALTとして活躍されているマーク・ニコラス・ケネディさん（アメリカ・フロリダ州出身）は、次のように話してくれました。

「小国町では、小学校低学年から英語に親しむ授業を取り入れています。外国の文化、言語に触れさせることは、子どもたちが広い視野で興味を持つことにつながります。世界には自分たちのほかに、いろいろな文化、言語を持つ人々がいます。それを理解し、異なる文化を認め合うことは平和にも結び付きま

す。

現在は、インターネットの活用をはじめとして、世界全体で情報のやり取りが容易になっている時代です。子どもたちには、将来、自分たちの

文化、他の国々の文化を積極的に受発信し、交流を深めていってほしいと考えています。」

■白い森学習と地域文化学

小中高一貫教育のもう一つの柱に地域学習があり、小中学校では白い森学習、小国高校では地域文化学に取り組んでいます。

小学校では身近な地域のことを学び、中学校では職場体験によるキャリア教育を展開するとともに、社会環境の変化をとらえながら町全体に学習の範囲を広げています。



中学生の職場体験

高校では、大学等の高等教育機関と連携し他地域との比較も取り入れながら、より広い視野で研究し、段階的に学びを深めています。

小国高校では、こうした学習の成果を国際・情報分野の活動も含めて「小国高校活動発表会」で報告し、広く町民に紹介しています。

また、本年2月19日に初めて開かれた「高校生議会」では、小国高校生9人が町執行部役を務め、町議会議員からの質問に答える形で、まちづくりへの提言を行いました。

このなかで、町長役の生徒



2月19日に行われた高校生議会

会長齋藤香穂さん(2年)は、地域文化で学んだ本町の魅力や課題を踏まえ、まちづくりに対する所信表明を行い、「人口二万人、つながりのまち、コロナ小国町」構想として、高齢者と若者、自然と人、町民と町外の住民が結び付くまちづくりを提言しました。

小学校、中学校、高校と連続して深めてきた地域学習が、まちづくりへの参画意識の向上につながっているといえます。

学習支援地域本部の取り組み

白い森学習など地域学習においては、小国の歴史や文化に詳しいかたや、職場体験受入事業所の確保など、地域のかたがたの協力が欠かせませ



岩 沢 ち か さん

ん。さらに、こうした取り組みの充実に向けては、学校、家庭、地域の連携協力が一層重要になってきます。

そこで、町では、平成23年度から、町内全ての小中学校と連携する「学校支援地域本部」を立ち上げ、学校、家庭、地域が一体となって地域ぐるみで子どもを育てていく環境づくりを進めています。

同本部では、白い森学習を含め、学校教育の様々な場面において、地域の力を生かした取り組みを進めています。特に、地域の自然や文化に詳しいかたなどと学校とを結ぶ活動を行っています。

同本部コーディネーターの岩沢ちかさん(田沢頭)は、「学校の要請に基づいて地域人材の確保にあたっています。小国小学校で毎週水曜日に行っている読み聞かせ・昔語りのボランティアスタッフの確保や、中学生が職場体験させてもらう事業所の確保などに取り組んできました。」

様々な人に協力をいただいてきましたが、地域で働く

人々や、地域の歴史文化を伝えてくれるかた、読み聞かせなどのボランティアのみならず、そうした地域の皆さんの力が子どもたちを大きく育んでいると感じています。

地域の力、人材の輪を広げて、学校を支えていくことは、小国の人づくりにとても大切だと思えます。」と話してくれました。

子どもたちの読書活動を推進

一方で、私たちのまわりでは、テレビやインターネットの普及などにより、情報を得られる手段が多様化し、子どもたちの活字離れが進んでいるといわれています。

子どものころの読書は、読解力や言語能力の発達を促すとともに、豊かな創造力や思いやりの心、みずみずしい感性を育てます。

国においては、平成13年「子どもの読書活動の推進に関する法律」が制定されて以来、これに基づき、計画的な取り



環境が整備され利用が増加した小国小学校図書室

組みが進められてきました。また、山形県においても、平成23年度にスタートした第5次山形県教育振興計画後期プランにおいて、学校、家庭、地域などが連携し、社会全体で子どもの読書を推進する「読育」を推進しています。町としても、本年度から、独自に読書活動推進支援員を小国小学校、小国中学校にそれぞれ1名配置し、児童生徒の本に触れる機会を増やすための環境づくりに取り組んでいます。

同支援員は、図書室に常駐して、子どもたちに図書室の使い方や本の探し方をアドバイスしたり、授業で使用する本を事前に選び出し教諭をサポートするなどの活動を行っています。また、小国小学校においては、山形県教育委員会の「読書活動推進プロジェクト事業」モデル校の指定により、専門アドバイザーが派遣され、指導、助言をいただきました。同校図書室の蔵書を、これまでの簡易分類から多くの公共図書館で行われている標準的な分類法「日本十進分類法」で再整理し、読みたい、調べたい本を見つけやすい環境が整えられました。こうした読書活動の取り組みについて、小国小学校司書教諭の大塚哲也先生は、「読書活動推進支援員の常駐や図書室の再整理によって、児童の図書室の利用が増えました。また、子どもと保護者に対するアンケート調査では、以前と比較して、家庭で本を読む、家庭で本の話をする割合が増加していました。環境が整備されたことで、子ども



交流授業ではスクールバスを活用（北部小学校児童）

同士で本の話をする機会も増えており、それが家庭における読書の推進にも波及したものと考えられます。」と、その効果を話してくれました。また、こうした取り組みは、本年2月に開催された山形県子ども読書活動推進フォーラムで発表されています。

未来を担う

小国人を育てるために

町では、これからも地域の皆さんの協力のもと、本町に受け継がれてきた地域文化の

学習を通して、子どもたちの郷土を愛する心を育成するとともに、より高度な専門知識の体験を目的として企業や大学等高等教育機関との交流や連携にも力を注いでいきます。こうした取り組みを継続することによって、子どもたちの、自分たちの暮らす町への関心や、まちづくりに対する意識の高まりが期待されます。加えて、積極的に国際分野、情報分野を学ぶことは、地域文化を含めて、広く情報を受発信し、国際社会で活躍できる人材の育成にもつながると考えられます。

平成26年4月には、小国小学校新校舎が開校し、小学校と中学校、高校が隣接することにより、小中高一貫教育の一層の連携強化が期待されます。また、統合に向けては、閉校する学校の児童と小国小学校児童との交流授業も展開しています。今後町では、本町の社会環境の変化に対応した様々な事業を展開しながら、未来を担う小国人の育成を図っていきます。

小笠原ミヨさん

「緑十字金章」を受賞



小笠原ミヨさん（北）が、第53回交通安全国民運動全国大会において、交通安全栄誉章「緑十字金章」の交通安全功労者として表彰されました。

小笠原さんは、昭和49年から小国地区交通安全協会女性部に所属し、平成4年に小国町交通指導員、平成15年には地域交通安全活動推進委員として、37年間の長きにわたり交通安全活動に積極的に取り組まれてきました。こうした功績が認められ、このたびの受賞となりました。

齋藤恒助さん

「緑白綬有功章」を受賞



齋藤恒助さん（緑町）が、大日本農会の平成24年度農事功績者表彰において、「緑白綬有功章」を受賞されました。

齋藤さんは、山形県農業改良普及員として、38年間の長きにわたり、作物の技術指導を通じた人づくり、むらづくりを实践され、特に、豪雪地帯における稲作を中心とした農業経営・生活改善の向上に大きく貢献されました。また、退職後も地域農業のコーディネート役として集落営農の組織化にも尽力されました。

平成25年第1回 小国町議会 臨時会

平成25年第1回小国町議会臨時会が、2月13日に開会されました。

平成24年度一般会計補正予算などが審議され、原案のとおり可決されました。主な内容は、次のとおりです。

除排雪経費等に関する

専決処分の承認及び

補正予算の追加

断続的な降雪に伴い、道路除排雪経費について、大幅な不足が生じる見込みとなったことから、1月17日に当面の経費として、1億230万円の専決処分を行いました。

また、専決処分を行った



後も、なお降雪日が続いていることから、道路の除排雪経費をさらに追加しました。加えて、高齢者等の安全を確保するため、単身高齢者等の除雪を支援する「高齢者等暮らし応援事業」に係る限度額を3万6千円から7万2千円に引き上げ、制度を拡充しました。併せて、学校、社会教育施設などの公共施設に係る除排雪経費等について、所要額を追加しました。

この結果、補正額は1億1853万2千円となり、補正後の予算総額は、84億3473万8千円となりました。

シリーズ協力隊通信⑩

今後も一町民として小国に貢献したい

伊藤 正 俊



隊員活動発表会

みなさんの参加お待ちしております。

■日時 3月11日(月)
午後6時30分～

■場所 玉川高齢者コミュニティセンター

■問合先 総務企画課政策企画室 (☎62-2264) へ

協力隊の任期は間もなく終わりを迎えます。4月に小国へ来て、まだどっさりあった雪に驚愕してから早くも1年が過ぎようとしています。振り返ってみると、ありきたりな表現かもしれませんが「あっという間」でした。そして、「種まき」のような1年だったと思います。農作業や雪掘りの他に、猟銃と狩猟の免許を取ったり、玉川がっこう倶楽部、山岳救助隊、消防団、民謡研究会などに入ったり、バレーボールに取り組んだり、と様々な活動を行いました。これを継続して「実」にしていかなければ意味がありません。

小国町が協力隊を受け入れて3年、来年度も新たな人が派遣されてくると思います。昨年度の協力隊員の神田さんもいますし、私も仕事に就いて小国に残ります。協力隊の中でも地域活性化のために継続していけるものを持っていたい。これからは、一町民として自立し、小国に貢献していきたいと考えています。1年間大変お世話になりました。ありがとうございました。そして、これからもお付き合いの程よろしくお願い致します。

～町長室便り～
雨二モマケズ⑤

一輪ほどのあたたかさ

盛田 信明



今年の冬も2年続きの豪雪で、まさに「白い森の国おぐに」を象徴するような年になりました。

まだ、吹雪の厳しい日々が続いておりますが、その中でも、「梅一輪一輪ほどのあたたかさ」の句のように、少しずつ春の足音が聞こえるような季節であります。

2月19日に、小国高校生による高校生議会が開会されました。高校生が町の執行部役を務めるユニークな議会で、高校生町長の夢のある所信表明にはじまり、その後、現職の町議会議員の一般質問等に、高校生町長はじめ課長役の高校生が、町の課題やそれに対する提言などを堂々と答弁して

いました。

寒さに向かつて開く梅のように、厳しい社会経済情勢は変わらず、就職率もまだまだ大変な時期の中で、小国町を担う高校生の町の将来に夢と希望を持って真剣に議論する姿が心強く、感銘を受けました。

小国町の若い力に大いに期待いたします。



高校生議会に参加した高校生と盛田町長

多目的屋内運動場が 完成しました



1階アリーナ



2階ギャラリー

施設の概要	
○位 置	小国町大字栄町106
○工事期間	平成24年8月28日～平成25年1月31日
○工事費	309,750千円
○面積	延べ床面積 1,900.52㎡
○構造	鉄骨造平屋建て（一部2階）

小国小学校新校舎建設に伴い、栄町地内に移設工事をしてきた小国町多目的屋内運動場が、このほど完成しました。建物は、鉄骨造の平屋建てで、会議室1室、ギャラリー（2階観覧場所）を備え、1329㎡のアリーナ（砂無し人工芝）では、フットサルコート1面、またはテニスコート2面を確保することができます。

雨天時や冬季においても、天候を気にすることなくスポーツを楽しむことができます。町民皆さんのスポーツ活動、健康づくりなどの場として、ご利用ください。

供用開始は3月5日（火）で、3月1日（金）から利用の申し込みを受け付けます。

利用について

■開場時間

午前9時から午後9時30分まで

■休業日

月曜日、祝祭日、年末年始（12月29日から1月3日まで）

■利用手続き

■利用料金

区 分	1時間当たり		
	全面	片面	
スポーツ、レクリエーションに使用する場合	1,000円	600円	
その他催物に使用する場合	営利を目的としない場合	3,000円	1,800円
	営利を目的とする場合	5,000円	2,800円
照 明 料	500円	200円	

■申込先 小国町多目的屋内運動場（☎87-0080）へ

直接、運動場事務室に申し込むか、電話にてお申し込みください。

■その他
※人工芝のため、スパイクシューズでの利用はできません。
※運動の目的にあったズツクに履き替えるか、靴等の汚れを落としてから入場してください。

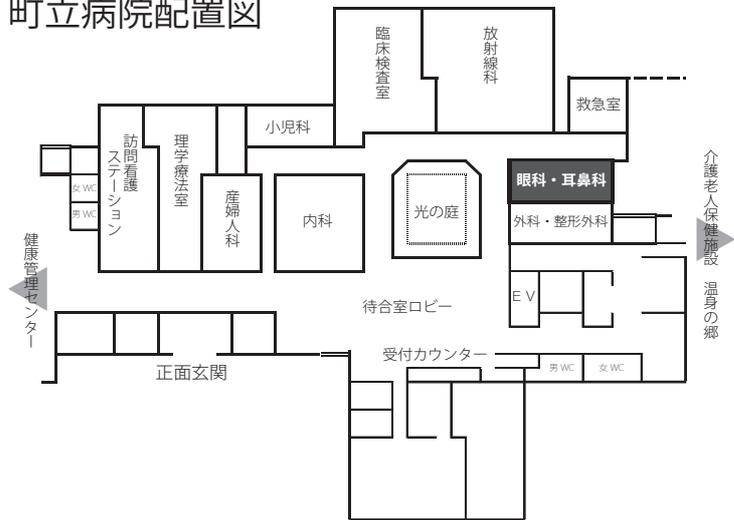
町立病院診療科について

4月1日から町立病院内に、現在の電興診療所と同じ診療体制で、内科、眼科、耳鼻科の診療科を開設する見込みとなりました。

また、歯科については、現在の電興診療所の歯科診療施設を活用し、さらに、同じ診療体制で、町の歯科診療所として運営する見込みです。それぞれの診療日程については、下の表をご覧ください。

詳しいことは、町立病院 (☎61-1111) にお問い合わせください。

町立病院配置図



■町立病院診療日程表 (◎=4月1日から新たに開設する見込みの診療区分、●=従来の診療区分)

診療科	午前・午後	受付	診察	診察室	月	火	水	木	金	土日祝日
内科	午前	8:00~11:30	9:00~12:00	一診	◎	●	●	●	●	休診
				二診	●	●	●	●	●	
	午後	14:00~15:00	14:30~15:30	一診	●	●	●	●	●	
				二診		●※1				
小児科	午前	8:00~11:30	9:00~12:00		●	●	●	●	●	休診
	午後	13:30~14:30	14:00~15:00		●	●	●	●	●	
整形外科	午前のみ	8:00~11:30	9:00~12:00			●※2	●		●	休診
産婦人科	午前のみ	8:00~11:30	9:00~12:00						●	
外科	午前のみ	8:00~11:30	9:00~12:00		●					休診
眼科	午前	8:00~12:30	10:00~13:00			◎				
	午後	13:30~15:00	14:00~15:30			◎				
耳鼻科	午後のみ	12:30~16:30	13:30~17:00				◎		◎	休診

※1 予約のみです。
 ※2 第1週・第3週のみ診療となります。
 ※3 14:30まで待合室にお越しください。

■歯科診療所診療日程表 (歯科は、現在の電興診療所で診療を行う見込みです。)

診療科	午前・午後	受付	診察	月	火	水	木	金	土	日・祝日
歯科(予約制)	午前	10:00~12:30	10:00~13:00	休診	◎	◎	◎	◎	◎	休診
	午後	14:00~18:00	14:00~18:30		◎	◎	◎	◎	◎	

友好・平和には「文化の違いを認め合うことが大切」 ～小国町文化講演会～



小国町文化講演会が、2月16日、総合センターで開催され、歌手で日本ユニセフ協会大使を務めるアグネス・チャンさんが「みんな地球に生きる人」と題して講演しました。アグネスさんは、中学生時代のボランティア活動が人生に対する考え方を変えたきっかけだったと振り返り、自身が行っている貧困国や紛争中の国々での支援活動を紹介。友好・平和には「文化の違いを認め合うことが大切」と語りました。最後には、来場した町民約300人と一緒に、自身の歌「しあわせの花」を歌い、講演を締めくくりました。

安全に雪下ろしを行うために ～雪下ろし講習会～



山形県と小国町の共催による「雪下ろし講習会」が、1月29日、小国町森林組合及び役場で開催されました。

講師の長岡技術科学大学上村靖司准教授は、近年の雪害死傷者数の動向などを踏まえ、事故を未然に防止するための命綱の着用方法やハシゴのかけ方などを説明。

参加者は、安全に雪下ろしを行うための手法について理解を深めました。

土砂災害への対応を確認 ～土砂災害合同訓練～

国土交通省飯豊山系砂防事務所が主催した大規模土砂災害合同訓練が、2月15日、総合センターで行われ、同事務所、山形県、小国町などの防災担当者約40人が参加しました。訓練は、大規模な土砂崩れによって横川が埋まり土砂ダムが形成されたとの想定で進められ、土砂ダムの緊急調査、住民への避難指示、ダムの排水対策などについて、実践しながら進められました。



児童生徒が車いす寄贈

～北部小中学校車いす贈呈式～



北部小中学校の児童生徒が、2月20日、集めたアルミ缶回収の収益金で、介護老人保健施設「温身の郷」に車いす1台を贈りました。

この取り組みは、同校のボランティア活動の一環として行われているもので、生徒会長の伊藤朋美さんは、「閉校を迎えるなか活動の締めくくりとして、北部地域みんなで協力して車いすを購入しました。町の福祉に役立ててください。」と話していました。

高校生が模擬投票を体験

～選挙啓発高校生出前講座～

選挙啓発高校生出前講座が、2月21日、小国高校で行われました。

これは、高校生を対象として、選挙の仕組みに理解を深めてもらい、投票意識の向上につなげていこうと山形県選挙管理委員会が実施しているものです。

当日は、実際の選挙で使用される投票記載台、本物と同じ素材の投票用紙を用いた模擬投票が行われ、高校生は真剣な表情で取り組んでいました。



笑顔キラリ

Smile.23



伊藤成美さん

DATA

- いとう なるみ
- 年齢/23歳
- 住まい/小国小坂町
- 趣味/絵を描くこと、音楽鑑賞

Ito
Narumi

小国町温水プールに勤務し、スイミングスクールのコーチをしています。スクールは水泳の習熟度に合わせて、大まかに4つのコースに分かれており、私は、初級、中級、上級コースを担当しています。

指導にあたっては、子どもたちの個性や考えを大切に受け止め、チャレンジ精神が高まるようアドバイスをしています。子どもたちに水泳の楽しさを伝えながら、スクールを通じて、たくさんの友達を作ってほしいと思います。

今後は、指導法に関する資格取得に挑戦するなど、さらに充実した指導ができるようにしていきたいです。

お知らせコーナー

募集

町営住宅入居者募集

《小坂町団地》

3DK 1戸（2階）

▽家賃 所得と家族構成により決定します。

▽対象 所得制限がありません

のでお問い合わせください。

《小坂町勤労者住宅》

2DK 3戸（1階・3階）

▽家賃 33,000円

《岩井沢勤労者住宅》

3DK 4戸

（1階・3階・4階）

▽家賃 42,000円

▽対象 町内の事業所にお勤めのかた

■敷金 家賃の3カ月分

■募集期限 3月11日(月)

■入居時期 3月下旬以降

■問合せ先

地域整備課建設管理室へ

防衛省自衛官募集

■募集種目・応募資格

▽一般幹部候補生

22歳から26歳未満のかた

※22歳未満のかたは大学卒、

大学院修士取得（見込み含む）は28歳未満のかた

▽予備自衛官補

一般公募は、18歳から34歳未満のかた。技能公募は、18歳以上で保有する技能に応じて53歳から55歳未満のかた。

■受付期限（試験日）

一般幹部候補生 4月26日(金)

（5月11日(土)）、予備自衛官補 4月3日(水)（4月13日(土)）

■問合せ先

自衛隊米沢地域事務所（☎0238-2310011）へ

ご案内

ほかし肥料仕込みに

参加しませんか

■日時 3月18日(月)

午前9時～午前11時

■場所 JA山形おきたま

小国営農センター

■参加費 2,500円

※肥料（40袋）代含む

■申込・問合せ先 ぶなの森工

コ倶楽部事務局（営農セン

ター内 ☎62-3554）へ

町内の空間放射線量をお知らせします。

～いずれの場所の数値も
人体に対して影響のない水準です～

■2月22日(金)の空間放射線量

測定場所	測定値 (μSv/h)
北部小中学校 グラウンド	0.07
沖庭小学校 グラウンド	0.04
旧小玉川小中学校 グラウンド	0.06
旧玉川小中学校 グラウンド	0.06
小国小学校 グラウンド	0.03
小国中学校 グラウンド	0.07
叶水小中学校 グラウンド	0.02
旧伊佐領小学校 グラウンド	0.05
旧白沼小中学校 グラウンド	0.07

※測定値は地上から50cmの高さの値で、単位は1時間あたりのマイクロシーベルトです。

■問合せ先 町民税務課町民生活担当へ

河川の支障伐採木を

無償提供します

山形県では、河川管理上支障となる樹木を伐採して利活用を図っています。利用したいかたに無償提供します。希望者は詳細を確認のうえ、申し込みください。詳細は、山形県のホームページをご覧ください。

■対象者 自ら提供場所に来て持ち帰られる個人のかた

■提供場所

置賜野川・上野川橋下流右

岸広場（長井市平山地区）

■申込期限 3月22日(金)

■申込先 消防試験研究センター山形県支部（☎0231-6311076）へ

危険物取扱者・消防設備士の

免状をお持ちの皆さまへ

危険物取扱者・消防設備士の義務として、消防法令では、免状交付の日から10年以内ごとに写真の書換えをしなければならぬ規定となっております。写真の書換えをされていないかたは速やかにお手続きください。

■問合せ先 消防試験研究セン

ター山形県支部（☎0231-

6311076）へ

今月の出前町長室は以下のとおりです。お気軽においでください。

12日(火) 10:00~11:00、15:00~16:00【アスモ街なか情報ステーション】

町長室専用メール shiroimori@town.oguni.yamagata.jp

町長室専用FAX 0238(62)2611

子育て支援センターから

☆あそびの広場☆

■日時

3月5日、12日、19日、い
ずれも午前10時~11時30分

■場所

健康管理センター
1階

■対象者

0歳から入園前のお子さんとお家のかた

☆なかよし広場☆

■日時

3月7日、14日、21日、い
ずれも午前10時~11時30分

■場所

アスモ 多目的ホール

■対象者

0歳から入園前のお子さんとお家のかた

☆赤ちゃん広場☆

■日時

3月21日(木)
午後1時~午後3時30分

■場所

おぐに保育園

■対象者

生後4カ月から15
カ月のお子さんとお家のかた

☆ゆきんこ広場☆

■日時

3月4日、11日、
18日、25日、いずれも午前
10時~11時30分

■場所

健康管理センター
1階

■対象者

0歳から入園前のお子さんとお家のかた

◆問合せ先

子育て支援センターへ

3月の保健カレンダー

1. 各健診の日程等

■1歳6カ月児健診

- ・期 日 3月15日(金)
- ・受付時間 12:30~13:00
- ・対 象 平成23年7月、8月
9月生まれ

■4カ月児健診

- ・期 日 3月22日(金)
- ・受付時間 13:10~13:20
- ・対 象 平成24年11月生まれ

■1歳児健診

- ・期 日 3月22日(金)
- ・受付時間 13:00~13:10
- ・対 象 平成24年3月生まれ

2. 場 所 健康管理センター

3. その他 母子健康手帳を持参ください。

4. 問合せ先 健康管理センターへ

求 人 情 報

右の表は、2月25日現在でハローワークへ登録された求人のうち、小国町をおもな就業先としている求人情報です。既に雇用が確定している場合もありますので、ご了承ください。求人情報の詳細については、ハローワーク長井(☎84-8609)へ。

今月の納税 2013.3

3月の税金等の口座振替は、次のとおりです。振替日の前日まで、指定の口座に入金してください。

- 3月26日(火) 水道料
- 4月1日(月) 国民健康保険税・後期高齢者保険料(9期)、介護保険料、下水道料・簡易水道料、住宅使用料、保育料等

■問合せ先

町民税務課税政管理室へ

事業所名	職 種	求人数	勤務時間
(株) 横 川 建 設	販売員、自動車整備工	2人	8:00~17:00
小 国 開 発 (株)	現場作業員、現場管理	2人	8:00~17:00
大 和 建 設 運 輸 (株)	土木施工管理技士、重機運転手、大型トラック運転手	6人	8:00~17:00
第一ホール小国店/ (有)コンズカンパニー	ホールスタッフ	1人	8:30~16:15、8:30~17:30 16:00~23:00、15:00~23:00
安 部 工 業 (株)	現場監督員、運転手	4人	8:00~17:00
社 会 福 祉 法 人 白 百 合 保 育 園	保育士	1人	8:30~17:00、7:00~15:30 10:30~19:00
置 賜 教 育 事 務 所	非常勤職員	1人	8:00~17:00の間の 6時間程度
(株) 金 十 商 店	レジ業務・生鮮作業業務	2人	9:00~15:00 16:00~19:30
(株) 小 国 タ ク シ ー	運転代行	2人	19:00~00:00
(有) 蔵 王 ス ト ア ー	レジ係(販売員)	2人	8:30~18:00の間の 8時間程度
社 会 福 祉 法 人 小 国 町 社 会 福 祉 協 議 会	訪問介護員	1人	8:30~17:00

※今月は2月以降に登録された求人を掲載しています。

雪の中の大冒険

巨大迷路体験や雪の彫刻作り、あったかきのこ汁とイワナの塩焼き販売も行います。皆さん、ぜひお越しください。

- 日時 3月10日(日) 10:00~15:00
- 場所 旧小玉川小中学校
- 問合せ 小玉川雪祭り実行委員会
(☎090-3644-7881 舟山) へ

メープルサップ採取と冬の森林セラピー体験

- 日時 3月10日(日) 10:00~16:30
- 場所 総合センター(神明山~経塚山周辺)
- 対象 親子、一般のかた(定員20名)
- 参加費 1,000円(弁当代、保険料)
※詳しいことはお問い合わせください。
- 申込期限 3月6日(水)
- ◆申込・問合せ NPO法人ここ掘れ和ん話ん探検隊(☎050-7507-5955) へ

くりえいと工房 再生品の提供について

千代田クリーンセンターくりえいと工房では、循環型社会形成に資するため、粗大ごみとして搬入された自転車や家具を修理再生し、期間を定めて展示及び提供を行っています。置賜在住のかたであればどなたでも応募できますので、ぜひくりえいと工房までお越しください。

- 問合せ 千代田クリーンセンター施設第2係
(☎0238-57-4004) へ

総合センター 図書室から

~新着図書~ . . . 休館日 . . . 毎週月曜日・祝日

- | | |
|--------------|-------|
| ◇何者 | 朝井リョウ |
| ◇とんび | 重松 清 |
| ◇新幹線お掃除の天使たち | 遠藤 功 |
| ◇かすていら | さだまさし |
| ◇新島八重と幕末 | 由良 弥生 |
| ◇武士のメシ | 永山 久夫 |
| ◇タネが危ない | 野口 勲 |

相 談

年金相談

- 日時 3月21日(木)
10:30~14:00
- 場所 役場町民相談室
- 対応者 米沢年金事務所職員
- 申込み 事前に申込みが必要です。
- 申込・問合せ
町民税務課住民窓口担当へ

人権相談

- 日時 3月21日(木)
10:00~12:00
- 場所 総合センター
- 対応者 町人権擁護委員
- 問合せ 町民税務課住民窓口担当へ

消費者相談

- 日時 3月30日(土)
10:00~15:00
- 場所 役場雇用相談室
- 対応者 司法書士 舟山健蔵氏
- 申込み 事前に申込みが必要です。
- 申込・問合せ
町民税務課町民生活担当へ

地域の文化活動を 応援します

置賜文化フォーラムでは、置賜地域の住民の皆さんが平成25年度に企画運営する文化イベント等の事業を支援します。

■事業の例

置賜地域の文化資源を活用した文化事業、市町の枠を超えた複数の団体による文化事業、次世代の文化を担う人材の育成を目的とする事業

- 支援内容 共催負担金(最大40万円)を負担します。

- 募集期限 4月16日(火)

- 申込・問合せ 置賜文化フォーラム事務局(山形県置賜総合支庁地域振興課☎0238-26-6018) へ



- 小国町役場 ☎62-2111(代) fax62-5464
- 行政管理室 ☎62-2112 ●政策企画室 ☎62-2264 ●住民窓口担当・町民生活担当 ☎62-2260
- 国保医療担当 ☎62-2261 ●税政管理室 ☎62-2403 ●会計室 ☎62-2406
- 農林振興室 ☎62-2408 ●商工観光室 ☎62-2416 ●建設管理室・水道管理室 ☎62-2431
- 建設技術室 ☎62-2432 ●議会事務局 ☎62-2448

国民健康保険の 届け出は14日以内に

転入や転出の多い時期になります。次のような場合には、14日以内に必ず届け出をしてください。

国保に加入するとき

- ・他の市町村から転入したとき
- ・職場の健康保険をやめたとき
- ・子どもが生まれたとき
- ・生活保護をうけなくなったとき

国保をやめるとき

- ・他の市町村へ転出したとき
- ・職場の健康保険に加入したとき
- ・生活保護を受け始めたとき

■問合先 町民税務課国保医療担当へ

国民健康保険に加入している 70歳から74歳のかたへ

医療機関での窓口負担が 1割に据え置かれます

国民健康保険に加入している70歳から74歳までのかたで、医療機関での窓口負担が1割のかたは、平成25年4月から2割に引き上げられる予定でしたが、国の特例措置により、引き続き1割負担に据え置かれることになりました。

該当するかたには、3月末までに新しい高齢者受給証を郵送します。

■問合先 町民税務課国保医療担当へ

ふるさと奨学ローン 生活応援ローンのご案内

～ふるさと奨学ローン～

県内に1年以上居住または勤務されているかたで、本人や親族のかたの教育費用としてご利用いただける融資制度です。卒業後県内に就職した場合、利子補給を受けることができます。

融資金額 最高1,000万円まで／融資金利 年2.5%～3.65% (固定金利・保証料込)／保証料 年0.7%～1.2%／融資期間 最長10年 (特約期間を含む)

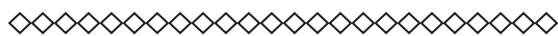
～生活応援ローン～

会社や商店に1年以上お勤めのかたで労働組合や職場に融資制度のないかたのために、低利で融資する制度です。

融資金額 150万円以内／融資金利 年2.6% (固定金利・保証料込)／保証料 年0.6%／融資期間 最長7年

■申込・問合先
東北労働金庫小国支店 (☎62-4456) へ

子育て支援医療証の 更新について



小国町では、中学生以下のお子さんの医療費無料化を実施していますが、平成25年3月現在、小学生から中学2年生までのお子さんと、平成25年度に小学校に入学するお子さんについては、平成25年4月からは新しい子育て支援医療証が必要になります。該当するお子さんの保護者の皆さんには、別途お知らせを送りますので、手続きくださるようお願いいたします。

■問合先
町民税務課国保医療担当へ

戸籍のまど

誕生おめでとうございます。

町原小山愛斗(和憲) 早希子
小玉川舟山響(望美)

結婚おめでとうございます。

(岩井沢後藤 健香
秋田県加藤 晴香
東原矢部 直樹
兵庫館和田 留美
小国小坂町井上 拓磨
小国小坂町阿部 優子)

おくやみ申し上げます。

緑町佐野美和(83)
松岡舟山マン(89)
岩井沢伊藤昭四郎(83)
緑町小嶋キイ(91)
幸町西長政典(73)
小国小坂町小池芳(90)
大宮安部元子(69)
大石沢高橋正三郎(88)
大石沢中原効(75)
大宮安部新五郎(70)
岩井沢後藤セイ(84)

人口のうごき

人口 男・・・4,237人(-4)
女・・・4,475人(-10)
計・・・8,712人(-14)
世帯数 3,226世帯(-3)
平成25年1月31日現在

訂正とおわび

先月号9ページに掲載しております「町・県民税申告相談受付日程」の会場名に誤りがありました。下記のとおり訂正しおわびいたします。

3月11日(月)
(誤) 水の郷交流館
(正) 水源の郷交流館

シリーズ 健康道場

その十一 腰痛予防トレーニング③

今回は、パソコンを使う仕事が多いかたのストレッチをご紹介します。

1. トイレに行く時間を利用したストレッチ
 - 往復はウォーキング感覚で、腕を振って歩きましょう。
 - 手足、全身をブラブラ振ってみましょう。
 - 壁や手洗い場を利用して、つま先立ちをし、かかとの上げ下げを行ってみましょう。
2. 椅子に座ってストレッチ

背中と腰を伸ばす方法と、肩まわりをほぐす方法があります。詳しくは下記で解説します。

腰や肩の痛みは、多くの場合、エクササイズとストレッチで楽になります。「できる範囲で、できること」から挑戦してみましょう。

Yui オススメ エクササイズのポイント



背中と腰のストレッチ

- ①椅子に浅く座ります。
- ②机につかまって頭を両腕の中に入れながら、背中を丸めていきます。
- ③おしりを突き出すように背中をそらしましょう。

どちらも息を吐きながら、10秒くらいかけてゆっくり行います。無理のない範囲で数回行ってみましょう。

肩まわりのストレッチ

- ①椅子に深く座ります。
 - ②机の上から両腕をゆっくりと上げます。
 - ③腕が耳の横に位置したら、ゆっくりと戻します。
- ※無理のない範囲で行いましょう。



※お問合せ先 **おぐにYui** スポーツクラブ ☎62-5808

編集後記

き、昨年、一昨年に続き、今年も豪雪に悩まされています。恒例の「ウィンターポーツ大会」は中止となり、スキーの腕を競い合ったり、レクリエーションを通して交流を深めた、この大会を楽しみにしていましたが、多かたのみなさん、写真撮影、紙面紹介の要は、私生活に支障を及ぼさず、自然の力を借り、雪が溶けるまで、引き延ばさず、雪害防止に努めます。